

東北大学スマート・エイジング・カレッジ東京 第5期 コースI

分科会テーマ

食事から考えるスマートエイジング

のご提案

2019/06/27

(株)日立ソリューションズ・クリエイト
水城 義宣

© Hitachi Solutions Create, Ltd. 2019. All rights reserved. 1

1

「ICTの活用により『健康な暮らしを支えるビジネス』を考える」のご提案

【当社紹介】

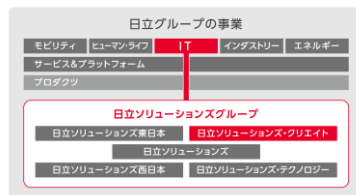
株式会社 日立ソリューションズ・クリエイト

事業内容
ICT(IT)全般

ポイント

近年はAIに力を注いでいる

専任組織を設け、AIの研究・開発を推進



この時代、アイデアさえあれば、技術でなんでも実現できる!

© Hitachi Solutions Create, Ltd. 2019. All rights reserved. 3

3

「食事から考えるスマートエイジング」のご提案

(1) 分科会の目的

スマートエイジング的な“食事”という分野からビジネスを創出する。

(2) 分科会のゴール

2020年3月までにビジネス化検討まで行い、2020年4月にPOCを実施できる状態にすること。

(3) 分科会の内容

- ① ビジネスアイデアの検討
- ② 協業スキームの検討
- ③ ビジネスモデルの検討
- ④ ざっくりPOCの計画

© Hitachi Solutions Create, Ltd. 2019. All rights reserved. 2

2

「食事から考えるスマートエイジング」のご提案

【概要】

スマートエイジングにおけるメタ分析に必要なエビデンスの揃っていない「食事」分野から、ここに創出されるビジネスチャンスを検討する。

認知介入 → 脳トレゲーム、脳トレドリル、Nバック いろいろある…

運動介入 → サーキットトレーニング、カーブス こちらもいろいろ…

栄養介入 → フラボノイドの有益性確認。まだまだ研究段階？

認知介入、運動介入に比べ栄養介入はまだビジネス化・商品化が進んでいないのではないか。健康をうたう食品やサービスはあるが、スマートエイジング的な視点での商品・サービスについて検討の余地があると考えた。

© Hitachi Solutions Create, Ltd. 2019. All rights reserved. 4

4

【協業イメージ(例)】



© Hitachi Solutions Create, Ltd. 2019. All rights reserved. 5

HEALTH ♥ TECH

この時代、アイデアさえあれば、技術でなんでも実現できる!

私たちの強みは、ICTの確かな技術です。

人間や健康についてのデータや知識を持つ企業と協業すれば、

さまざまなアイデアを実現できます。

ぜひ、私たちとビジネスを考えてみませんか？

© Hitachi Solutions Create, Ltd. 2019. All rights reserved. 6